

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【公表番号】特表2007-534012(P2007-534012A)

【公表日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-045

【出願番号】特願2007-507503(P2007-507503)

【国際特許分類】

G 0 3 F 7/20 (2006.01)

G 0 3 F 7/00 (2006.01)

G 0 3 F 7/38 (2006.01)

B 4 1 N 1/12 (2006.01)

G 0 3 F 7/11 (2006.01)

G 0 3 F 7/095 (2006.01)

【F I】

G 0 3 F 7/20 5 0 1

G 0 3 F 7/00 5 0 2

G 0 3 F 7/38 5 0 1

B 4 1 N 1/12

G 0 3 F 7/11 5 0 3

G 0 3 F 7/095

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) キャリア・シート上に配置された画像形成性材料を含むフィルムを用意すること

；

(b) 該画像形成性材料の露光済領域と未露光領域とを生成することにより、該キャリア・シート上にマスク画像を形成すること；

(c) 該マスク画像を硬化用輻射線に対して感光する感光性材料に、該画像形成材料が該キャリア・シートに対するよりも該感光性材料に対してより接着するように、転写すること；

(d) 該感光性材料を、該マスク画像を通過する該硬化用輻射線に暴露して、画像形成された物品を形成すること、ここで、該マスク画像は、該硬化用輻射線に対して実質的に不透明である；そして

(e) 該画像形成された物品を現像して、該レリーフ画像を形成すること

を含んで成るレリーフ画像の形成方法。

【請求項2】

該マスク画像を形成する工程が、該画像形成性材料を赤外線に対して像様露光することを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

該キャリア・シート上に該マスク画像を形成する工程が、該画像形成性材料の該露光済領域を除去することを含む、請求項1又は2に記載の方法。

【請求項 4】

該フィルムが、該画像形成性材料と接触した受理体シートをさらに含み、そして該画像形成性材料の該露光済領域を除去する工程が：

(i) 該受理体シートに該画像形成性材料の該露光済領域を転写すること；そして

(ii) 該フィルムから該受理体シート及び該画像形成性材料の該露光済領域を除去すること

を含む、請求項3に記載の方法。

【請求項 5】

該感光性材料がフレキシグラフィ前駆体を含む、請求項1～4のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 6】

(a) キャリア・シート上に配置された画像形成性材料を含むフィルムを用意すること

；

(b) 該画像形成性材料を受理体シートと接触させること；

(c) 該画像形成性材料の露光済領域を該受理体シートに転写することにより、該受理体シート上にマスク画像を形成すること；

(d) 該マスク画像から該キャリア・シートを除去すること；

(e) 該マスク画像を、硬化用輻射線に対して感光する感光性材料に転写すること；

(f) 該感光性材料を、該マスク画像を通過する該硬化用輻射線に暴露して、画像形成された物品を形成すること、ここで、該マスク画像は、該硬化用輻射線に対して実質的に不透明である；及び

(g) 該画像形成された物品を現像して、レリーフ画像を形成することを含んで成るレリーフ画像の形成方法。

【請求項 7】

(a) フィルムの露光済領域と未露光領域とを生成することにより、該キャリア・シート上にマスク画像を形成すること、ここで、該フィルムは、該キャリア・シート上に配置された画像形成性材料を含む；

(b) 該マスク画像を硬化用輻射線に対して感光する感光性材料に、該画像形成材料が該キャリア・シートに対するよりも該感光性材料に対してより接着するように、転写すること；

(c) 該感光性材料を、該マスク画像を通過する該硬化用輻射線に暴露して、画像形成された物品を形成すること、ここで、該マスク画像は、該硬化用輻射線に対して実質的に不透明である；そして

(d) 該画像形成された物品を現像して、該レリーフ画像を形成することを含んで成るレリーフ画像の形成方法。

【請求項 8】

(a) キャリア・シート上に配置された画像形成性材料を含むフィルムを用意すること

；

(b) 該画像形成性材料の露光済領域と未露光領域とを生成することにより、該キャリア・シート上にマスク画像を形成すること；

(c) 該マスク画像を、硬化用輻射線に対して感光する感光性材料に転写すること；

(d) 該マスク画像から該キャリア・シートを除去すること；

(e) 該感光性材料を、該マスク画像を通過する該硬化用輻射線に暴露して、画像形成された物品を形成すること、ここで、該マスク画像は、該硬化用輻射線に対して実質的に不透明である；そして

(f) 該画像形成された物品を現像して、該レリーフ画像を形成することを含んで成るレリーフ画像の形成方法。

【請求項 9】

(a) キャリア・シートと、該キャリア・シート上に配置されたリリース層と、該リリース層上に配置された画像形成性材料とを含むフィルムを用意すること、ここで、該画像

形成性材料は熱接着バインダーを含む；

(b) 該画像形成性材料の露光済領域と未露光領域とを生成することにより、該キャリア・シート上にマスク画像を形成すること；

(c) 該マスク画像を硬化用輻射線に対して感光する感光性材料に、該画像形成材料が該キャリア・シートに対するよりも該感光性材料に対してより接着するように、転写すること；

(d) 該感光性材料を、該キャリア・シート及び該マスク画像を通過する該硬化用輻射線に暴露して、画像形成された物品を形成すること、ここで、該マスク画像は、該硬化用輻射線に対して実質的に不透明であり、そして該露光工程は真空圧なしで行われる；

(e) 該マスク画像から該キャリア・シートを除去すること；そして

(f) 該マスク画像及び該画像形成された物品を現像して、該レリーフ画像を形成すること

を含んで成るレリーフ画像の形成方法。